



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月11日

上場会社名 太平洋セメント株式会社

コード番号 5233 URL <http://www.taiheiyo-cement.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 徳植 桂治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 笠村 英彦

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 福

TEL 03-5531-7334

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	164,540	1.0	△1,276	—	△4,223	—	△5,299	—
23年3月期第1四半期	162,959	△6.1	△3,868	—	△8,061	—	△10,823	—

(注)包括利益 24年3月期第1四半期 △2,210百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △10,063百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△5.63	—
23年3月期第1四半期	△11.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	992,569	161,893	13.7
23年3月期	998,741	166,819	14.1

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 135,782百万円 23年3月期 140,441百万円

在外の持分法適用関連会社の一部が国際財務報告基準(IFRS)を適用し、財務諸表を遡及処理したことに伴い、平成23年3月期第1四半期の四半期連結財務諸表及び平成23年3月期の連結財務諸表を遡及処理しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	2.00	—	2.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	338,900	△1.2	2,700	—	△2,500	—	△7,200	—	△7.65
通期	709,500	△2.3	27,000	64.3	18,200	145.5	11,300	153.9	12.01

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	950,300,586 株	23年3月期	950,300,586 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	9,485,684 株	23年3月期	9,478,784 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	940,817,923 株	23年3月期1Q	940,651,189 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、経済情勢、市場需要、原燃料価格、為替レート等様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 追加情報	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 参考資料	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響により厳しい状況にあり、公共投資、設備投資、住宅投資は低調に推移しました。

当社グループにおいても、東日本大震災により一部生産設備や物流設備などに損害を受けましたが、早期の復旧を目指しグループの総力を上げて取り組んでおります。

このような状況の中で、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,645億4千万円（対前年同期15億8千1百万円増）、営業損失は12億7千6百万円（前年同期は38億6千8百万円の営業損失）、経常損失は42億2千3百万円（前年同期は80億6千1百万円の経常損失）、四半期純損失は52億9千9百万円（前年同期は108億2千3百万円の四半期純損失）となりました。

なお、前第1四半期連結累計期間の数値は、遡及処理後の数値によっております。

また、セグメント別の概況は次のとおりであります。各金額についてはセグメント間取引の相殺消去前の数値によっております。

① セメント

当第1四半期連結累計期間におけるセメントの国内需要は、東日本大震災の影響を大きく受けた東北地区が低迷したものの、首都圏を中心とした都市部の民需が下支えし、967万屯と前年並みの水準となりました。そのうち、輸入品については16万屯と前年同期に比べ24.7%増加しました。また、総輸出数量は252万屯と前年同期に比べ7.2%減少しました。

このような情勢の下、当社グループにおけるセメントの国内販売数量は受託販売分を含め327万屯と前年並みの水準となりました。輸出数量は77万屯と前年同期に比べ25.8%減少しました。

セメント価格の値上げ交渉につきましては、震災対応で一時中断を余儀なくされましたが、現在は再開し、鋭意交渉を進めております。

米国西海岸のセメント、生コンクリート事業は、依然として低迷している建設市場の影響を受けました。中国のセメント事業は、堅調な市場の下で業績を伸ばしました。ベトナムのセメント事業は、セメント生産能力増強により売上は拡大しましたが、市況低迷等の影響を受けました。フィリピンのセメント事業は、堅調な需要を維持しているものの、市況の軟化による影響を受けました。

以上の結果、売上高は1,027億円（対前年同期40億3千4百万円増）、営業損失は19億1千4百万円（前年同期は32億7千1百万円の営業損失）となりました。

② 資源

骨材事業は、生コンクリート需要は全国的には昨年に引き続き低調ながら、北海道新幹線建設工事等の物件特需もあり販売数量は前年同期を上回りました。また、残土受入につきましても公共工事物件が好調で受入数量は前年同期を上回りました。鉄鋼向け石灰石が昨年度は堅調に推移していたものの東日本大震災の影響による粗鋼生産量の落ち込みもあり、販売数量は前年同期を下回りました。建設発生土処理事業は、継続中の大型物件があったことから受入数量は前年同期を上回りました。

以上の結果、売上高は195億3千8百万円（対前年同期3億7千8百万円増）、営業利益は9千万円（前年同期は6千9百万円の営業損失）となりました。

③ 環境事業

東日本大震災の影響を受け当社大船渡工場が操業停止するなど、廃棄物受入量が減少しましたが、石炭灰処理や石膏販売が順調に推移したことから、前年同期に比べ増収となりました。

以上の結果、売上高は137億8千4百万円（対前年同期5億4千1百万円増）、営業利益は12億2百万円（同3億9百万円増）となりました。

④ 建材・建築土木

建設需要低迷の影響から、建材・建築土木事業全体の売上高は、前年同期に比べ減収となりました。一方、固定費の抑制に努めた結果、営業損益は前年同期に比べて改善されました。

以上の結果、売上高は168億6千万円（対前年同期8億6千6百万円減）、営業損失は8億1千4百万円（前年同期は10億3千万円の営業損失）となりました。

⑤ セラミックス・エレクトロニクス

セラミックス事業は、半導体製造装置向け製品及び液晶製造装置向け製品の販売が、引き続き堅調に推移しました。また、エレクトロニクス事業は、特に海外拠点での販売が伸び、大幅な増収となりました。

以上の結果、売上高は110億3千6百万円（対前年同期33億2千1百万円増）、営業損失は3億1千3百万円（前年同期は9億9千9百万円の営業損失）となりました。

⑥ その他

売上高は142億3千3百万円（対前年同期96億2千1百万円減）、営業利益は4億4千4百万円（同2億9千3百万円減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は前連結会計年度末に比べ61億円減少して9,925億円となりました。流動資産は前連結会計年度末に比べ51億円減少して3,177億円、固定資産は同9億円減少して6,748億円となりました。流動資産減少の主な要因は受取手形及び売掛金が減少したことによるものであります。固定資産減少の主な要因は有形固定資産その他（建設仮勘定ほか）が増加した一方で、建物及び構築物、機械装置及び運搬具が減少したことによるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べ12億円減少して8,306億円となりました。流動負債は前連結会計年度末に比べ28億円減少して4,700億円、固定負債は同15億円増加して3,606億円となりました。流動負債減少の主な要因は短期借入金が増加した一方で、支払手形及び買掛金、コマーシャル・ペーパー、未払法人税等が減少したことによるものであります。固定負債増加の主な要因はその他の固定負債の増加によるものであります。有利子負債（短期借入金、コマーシャル・ペーパー、1年内償還予定の社債、社債、長期借入金の合計額）は、前連結会計年度末に比べ69億円増加して5,730億円となりました。

純資産は前連結会計年度末に比べ49億円減少して1,618億円となりました。主な要因は、四半期純損失計上に伴う剰余金の減少によるものであります。

なお、前連結会計年度末の数値は、遡及処理後の数値によっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

未定としておりました平成24年3月期の連結業績予想につきまして、以下のとおり開示いたします。

平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	338,900	△1.2	2,700	—	△2,500	—	△7,200	—	△7.65
通期	709,500	△2.3	27,000	64.3	18,200	145.5	11,300	153.9	12.01

また、平成24年3月期の配当金につきましては、中間配当2円、期末配当2円と予想しております。これにより、年間の配当予想は1株当たり4円となります。

なお、業績予想及び配当予想につきましては、本日「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」においても開示しております。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実効税率を使用して計算した金額を計上しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	67,290	68,587
受取手形及び売掛金	150,064	137,932
商品及び製品	27,168	28,339
仕掛品	6,166	6,662
原材料及び貯蔵品	35,260	34,946
その他	38,796	42,925
貸倒引当金	△1,810	△1,657
流動資産合計	322,936	317,736
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	158,150	156,778
機械装置及び運搬具（純額）	117,902	115,466
土地	153,479	153,385
その他（純額）	51,444	54,184
有形固定資産合計	480,977	479,815
無形固定資産		
のれん	15,607	15,345
その他	31,095	31,082
無形固定資産合計	46,702	46,427
投資その他の資産		
投資有価証券	87,466	87,023
その他	66,420	67,222
貸倒引当金	△5,762	△5,656
投資その他の資産合計	148,125	148,589
固定資産合計	675,805	674,832
資産合計	998,741	992,569

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	78,757	72,564
短期借入金	282,336	291,897
コマーシャル・ペーパー	12,000	9,000
1年内償還予定の社債	20,326	20,273
未払法人税等	3,323	1,374
賞与引当金	4,152	3,350
役員賞与引当金	7	7
事業譲渡損失引当金	5,953	5,953
災害損失引当金	6,542	5,630
その他の引当金	878	886
その他	58,599	59,121
流動負債合計	472,877	470,058
固定負債		
社債	51,954	52,239
長期借入金	199,554	199,675
退職給付引当金	23,945	24,023
役員退職慰労引当金	626	547
関係会社事業損失引当金	138	138
特別修繕引当金	319	338
資産撤去引当金	2,427	2,427
資産除去債務	6,251	6,120
その他	73,827	75,106
固定負債合計	359,044	360,617
負債合計	831,922	830,675
純資産の部		
株主資本		
資本金	69,499	69,499
資本剰余金	33,962	33,961
利益剰余金	82,952	75,358
自己株式	△918	△918
株主資本合計	185,495	177,901
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,393	1,814
繰延ヘッジ損益	54	28
土地再評価差額金	4,447	4,439
為替換算調整勘定	△49,503	△45,969
在外子会社の退職給付債務調整額	△2,446	△2,433
その他の包括利益累計額合計	△45,053	△42,118
少数株主持分	26,378	26,111
純資産合計	166,819	161,893
負債純資産合計	998,741	992,569

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	162,959	164,540
売上原価	137,766	137,286
売上総利益	25,192	27,254
販売費及び一般管理費	29,060	28,530
営業損失(△)	△3,868	△1,276
営業外収益		
受取利息	148	116
受取配当金	480	213
その他	1,308	1,116
営業外収益合計	1,937	1,445
営業外費用		
支払利息	2,481	2,340
持分法による投資損失	1,331	982
その他	2,318	1,069
営業外費用合計	6,131	4,392
経常損失(△)	△8,061	△4,223
特別利益		
固定資産処分益	1,031	378
その他	418	144
特別利益合計	1,450	522
特別損失		
固定資産処分損	170	204
事業撤退損失	85	365
災害による損失	—	932
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,056	—
その他	814	191
特別損失合計	5,126	1,694
税金等調整前四半期純損失(△)	△11,737	△5,394
法人税、住民税及び事業税	△1,113	△253
法人税等調整額	437	282
法人税等合計	△675	28
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△11,061	△5,423
少数株主損失(△)	△237	△123
四半期純損失(△)	△10,823	△5,299

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△11,061	△5,423
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,369	△538
繰延ヘッジ損益	△0	△7
為替換算調整勘定	1,192	1,975
在外子会社の退職給付債務調整額	36	13
持分法適用会社に対する持分相当額	1,138	1,769
その他の包括利益合計	998	3,212
四半期包括利益	△10,063	△2,210
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△9,843	△2,357
少数株主に係る四半期包括利益	△220	146

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(5) セグメント情報等
(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	セメント	資源	環境 事業	建材・ 建築土木	セラミッ クス・ エレクト ロニクス	計				
売上高										
外部顧客への売上高	96,101	15,373	12,111	16,396	7,703	147,687	15,271	162,959	—	162,959
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,564	3,785	1,131	1,330	11	8,824	8,582	17,406	△17,406	—
計	98,666	19,159	13,243	17,727	7,715	156,511	23,854	180,365	△17,406	162,959
セグメント利益又は 損失(△)	△3,271	△69	893	△1,030	△999	△4,476	738	△3,738	△129	△3,868

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、エンジニアリング事業、情報処理事業、金融事業、運輸・倉庫事業、スポーツ事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	セメント	資源	環境 事業	建材・ 建築土木	セラミッ クス・ エレクト ロニクス	計				
売上高										
外部顧客への売上高	99,978	15,671	12,520	15,985	11,032	155,189	9,351	164,540	—	164,540
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,722	3,866	1,263	875	4	8,731	4,881	13,613	△13,613	—
計	102,700	19,538	13,784	16,860	11,036	163,921	14,233	178,154	△13,613	164,540
セグメント利益又は 損失(△)	△1,914	90	1,202	△814	△313	△1,749	444	△1,304	27	△1,276

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、エンジニアリング事業、情報処理事業、金融事業、運輸・倉庫事業、スポーツ事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 参考資料

① 平成23年度 業績予想

<前提条件>

- ・国内総需要 平成23年度 4,100万 t
- ・為替 83.0円/\$ (対 平成22年 4.78円/\$ 円高)

(単位:百万円)

		平成22年度 実績	平成23年度 予想	差 異	
売 上 高	セメント (国内)	348,583	341,759	-)	6,824
	海外子会社	90,757	100,657		9,900
	セメント計	439,340	442,416		3,076
	資源	82,728	82,186	-)	542
	環境事業	58,037	60,496		2,459
	建材・建築土木	84,536	87,065		2,529
	C E	42,878	30,612	-)	12,266
	その他	85,448	66,501	-)	18,947
	計	792,969	769,276	-)	23,693
	内部消去	-66,493	-59,776		6,717
計	726,475	709,500	-)	16,975	
営 業 利 益	セメント (国内)	14,098	18,919		4,821
	海外子会社	-6,146	-1,691		4,455
	セメント計	7,951	17,228		9,277
	資源	1,689	1,205	-)	484
	環境事業	5,209	4,988	-)	221
	建材・建築土木	-239	1,914		2,153
	C E	-1,088	-380		708
	その他	3,596	2,478	-)	1,118
	計	17,119	27,433		10,314
	内部消去	-686	-433		253
計	16,433	27,000		10,567	
経 常 利 益		7,412	18,200		10,788
特 別 損 益		7,592	1,300	-)	6,292
税金等調整前当期純利益		15,005	19,500		4,495
当 期 純 利 益		4,450	11,300		6,850

当社セメント販売数量 (単位：千t)

	平成22年度実績	平成23年度見込	差異
国内	14,121	13,973	-148
輸出	4,024	3,726	-298

売上高 主要な増減内容 (セメント)

国内

国内セメント販売数量減少	▲13億円
国内セメント値上効果	+26億円
連結子会社	▲67億円

海外子会社

米国	+49百万\$
中国	+66百万\$
アジア	+67百万\$
その他	+7百万\$
為替の影響	▲60億円

営業利益 主要な増減内容 (セメント)

国内

国内セメント販売数量減少	▲8億円
国内セメント値上効果	+20億円
当社変動費ダウン等	+12億円
当社固定費減少	+30億円
連結子会社	▲3億円

海外子会社

米国	+15百万\$
中国	+24百万\$
アジア	+1百万\$

② 平成23年度第2四半期 業績予想

<前提条件>

- ・国内総需要 平成23年度上期 1,964万 t
- ・為替 83.0円/\$ (対 平成22年上期 8.36円/\$ 円高)

当社セメント販売数量 (単位：千 t)

	平成22年度 上期実績	平成23年度 上期見込	差異
国内	6,761	6,667	-94
輸出	2,208	1,746	-462

(単位：百万円)

		平成22年度第2四半期 実績	平成23年度第2四半期 予想	差異
売 上 高	セメント（国内）	164,559	166,266	1,707
	海外子会社	43,314	45,597	2,283
	セメント計	207,874	211,863	3,989
	資源	39,161	39,011	-) 150
	環境事業	28,391	28,822	431
	建材・建築土木	37,001	37,934	933
	C E	17,194	19,189	1,995
	その他	47,882	30,691	-) 17,191
	計	377,506	367,510	-) 9,996
	内部消去	-34,492	-28,610	5,882
計	343,014	338,900	-) 4,114	
営 業 利 益	セメント（国内）	216	4,323	4,107
	海外子会社	-3,190	-3,246	-) 56
	セメント計	-2,973	1,077	4,050
	資源	274	145	-) 129
	環境事業	2,362	2,242	-) 120
	建材・建築土木	-1,689	-912	777
	C E	-860	-546	314
	その他	1,295	1,002	-) 293
	計	-1,590	3,008	4,598
	内部消去	-210	-308	-) 98
計	-1,801	2,700	4,501	
経常利益	-7,726	-2,500	5,226	
特別損益	-1,639	-3,400	-) 1,761	
税金等調整前四半期純利益	-9,366	-5,900	3,466	
四半期純利益	-13,148	-7,200	5,948	

③ 有利子負債推移

	億円				
	20/3末	21/3末	22/3末	23/3末	24/3末予想
当 社	3,420	3,650	4,064	3,261	3,148
連 結 子 会 社	2,482	2,783	2,726	2,400	2,300
連 結	5,902	6,433	6,790	5,661	5,448

④ 設備投資推移

	億円				
	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度予想
当 社	169	196	127	150	173
連 結 子 会 社	396	404	263	174	138
連 結	565	600	390	324	311

⑤ 減価償却費推移

	億円				
	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度予想
当 社	176	228	217	180	166
連 結 子 会 社	259	289	270	251	234
連 結	435	517	487	431	400

⑥ 試験研究費推移

	億円				
	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度予想
当 社	40	40	37	31	34
連 結 子 会 社	11	10	9	9	10
連 結	51	50	46	40	44

⑦ 米国事業概況（太平洋セメントUSA 連結ベース）

	千US\$				
	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年予想
売 上 高	1,010,088	910,241	574,753	493,356	542,672
営 業 利 益	176,011	54,013	-82,558	-98,455	-83,170
当 期 純 利 益	139,170	27,019	-53,876	-31,759	3,694